



楽しくパン作りに挑戦する親子づれ

雪がとけ、地面から続々植物が顔を出し始めるこの時期に、春を感じながら親子で楽し

もうと、5月1日洞爺財田自然体験ハウスで、自然ふれあい行事「よもぎを食べよう」（同自然体験ハウス主催）が開かれました。

当日は、親子連れ16人が参加して、体験ハウス周辺で摘んできたよもぎを使って、よもぎパンとよもぎ白玉団子づくりに挑戦しました。

参加した子どもらは、真剣な表情で、レシピの説明を聞き、お母さんの手を借りながらも小麦粉を混ぜる作業や手でこねる作業などを自分たちで行い、パンと白玉団子を完成させました。

体験ハウス内にある水車小屋に移動して、ふわふわに仕上がったパンと餡やきなこを付けた白玉団子を試食し、春の匂いを体験しました。

親子で春を探して食べる よもぎパンとよもぎ白玉団子づくりに挑戦

盛りだくさんの遊びでこどもの日を満喫 ネイパル洞爺の恒例行事

こどもの日の恒例行事「トーヤこどもの日2010」が、5月5日町内岩屋のネイパル洞爺で行われました。

ゴールデンウィークということで、町内や周辺だけでなく、ドライブがてらの行楽客なども立ち寄り、親子連れら約400人が、楽しい休日を過ごしました。

当日は、屋外、体育館、屋内会場、屋外会場に分かれ、輪投げ、スーパーボールすくいなどのこども屋台コーナーやウチダザリガニの展示などの自然体験コーナー、竹馬や火こしのチャレンジコーナー、丸田切り体験コーナーなど盛りだくさんの遊びに子供たちは夢中。高さ25mまで上



大人気の消防はしご車の試乗会

がるはしご車試乗には、長蛇の列ができるほどの大人気で、ゴールデンウィークの休日を満喫していました。

ベンチプレスの大会で55kgクリア ALTのハレル・メゲンさん初優勝

外国語指導助手（ALT）のハレル・メゲンさんが、5月9日苫小牧市で開かれた第6回北海道春季ノーギアベンチプレス選手権大会女子75kg級で、自己最高の55kgを挙げ、公式戦のデビューを優勝で飾りました。

メゲンさんは、アメリカ在住から趣味で、ウェイトトレーニングを始め、1年半前に苫小牧パワーリフティング協会洞爺湖町支部（川越和彦支部長）に入会し、本格的な指導を受け、実力をあげてきました。

「失敗しなくて良かった。次は70kgをクリアしたい」と早くも次の挑戦に向けて練習に励んでいます。



次の目標に向けて練習に励むメゲンさん



入院患者を元気づける春風コンサート

5月14日洞爺協会病院（後藤義明院長）の3階エントランスホールで、歌や演奏で

楽しむ春風コンサートが開かれ、入院患者らを励ましました。

ナイチンゲールの誕生日5月12日を記念してできた、看護週間（5月10～14日）にちなんで同週間実行委員会が毎年開催している演奏会。

オープニングは後藤院長の尺八演奏で、引き続き看護師さんのピアノ演奏、歌友会の皆さんの歌が披露され、最後に患者を代表して渡邊修さんがカラオケを歌い、元気な声を館内に響かせました。同週間には、患者さんの絵画展や栄養士・薬剤師による相談会、健康相談会なども開かれ、健康増進をアピールしました。

協会病院で春風コンサート 歌や演奏で元気をプレゼント

まちのわだい

